

## 競争入札設計図書等に関する回答書

令和4年4月21日

福島県立川口高等学校長

工 事 番 号	第22-79530-0001号
工 事 名	川口高校体育館屋根修繕工事
質 問 事 項	
<p>1 本工事（屋根修繕工事）は既設屋根材を撤去し、養生（主に降雨対策）しながら屋根葺き替えを行う工事になりますが、既設屋根材及び屋根葺き替えの材料等を置く構台が、直接仮設の細目別内訳（P6）の項目にも記載されておりません。構台等につきまして、どのように考慮されているか、ご教示願います。</p> <p>2 樹木伐採の細目別内訳（P10）には、「処分費共 高所作業車含む」となっておりますが、樹木伐採する北側は4月18日に現地視察したところ残雪が多く、工事車両（4t車程度）が乗入可能な地盤なのか確認できませんでした。工事車両が乗入不可の場合には養生等が必要になると思われませんが、設計変更は可能でしょうか。ご教示願います。</p> <p>3 作業員の落下防止と漏水、飛散リスク低減のため、既存屋根撤去と新設屋根の施工法は、一定範囲の屋根解体後にその範囲分、新設屋根葺きを行い、既存ガラスウールが露出している期間を少なくなる工法としたい。その場合クレーン見込み台数の解体2日+屋根新設5日では不足することが予想されます。クレーン台数の変更協議は可能でしょうか。</p> <p>4 水平ネット数量が2階ギャラリー、控室の壁跳ね出し部分の数量が見込まれておらず、4寸勾配分の斜寸法での数量増も無く、実施工面積より少ない状態です。作業員の安全確保の為、全面へ水平ネット張りを行うよう施工した場合、上記数量を見込むとギャラリー分で+145㎡、斜寸法分で+58㎡となります。水平ネット数量の変更協議は可能でしょうか。</p> <p>5 ローリングタワーについて、妻側20.02m半分の10m分を2台のローリングで連結した場合、ローリング間が6mを超えるため補強を含めた仮設の構造が過大になると共に、小回りが効かず使い勝手が悪くなることが予想されます。屋根勾配に合わせたローリングを3台設置する内容への変更協議は可能でしょうか。</p> <p>6 設計書の直接仮設項目にある養生（外壁改修）と整理清掃後片付け（外壁改修）の268㎡はどの部分へ行う項目でしょうか。</p>	

- 7 交通誘導員 B の見込みが 10 人だと上記クレーン台数の見直しや、鉄板、樹木伐採、仮設材搬入を見込むと足りなくなる事が予想されます。誘導員人数の変更協議は可能でしょうか。
- 8 25 t クレーンをグラウンド側へ設置する計画で敷鉄板を見込まれておりますが、作業半径が 30 m 程度と参考仮設計画図の設置位置では施工範囲全体をカバー出来ません。屋根上での資材小運搬は転落のリスクも高まるので、出来ればクレーン設置範囲を体育館長さとして、作業箇所毎のクレーン作業が行える状態となるよう、鉄板設置範囲の変更協議は可能でしょうか。

回 答 事 項

- 1 材料等を置く構台は考慮していません。施工上必要な場合は協議に応じます。
- 2 現場の状況により、養生等が必要な場合は協議に応じます。
- 3 落下防止には水平ネット、漏水・飛散防止は屋根シートで養生する積算としていきますので、当該積算の範囲で可能な施工方法を検討してください。  
なお、維持管理の軽減、工事費縮減や安全性の向上などを図ることができる提案については、協議に応じます。
- 4 協議に応じます。
- 5 当該積算の範囲で可能な施工方法を検討してください。  
なお、維持管理の軽減、工事費縮減や安全性の向上などを図ることができる提案については、協議に応じます。
- 6 足場の直下及びその周辺の範囲です。
- 7 交通誘導員の人員数の増減は、設計変更の対象となります。  
なお、交通誘導員の配置計画は、生徒の移動制限等を十分に調整のうえ、施工計画により承諾を得てください。
- 8 グラウンドの体育館側にある 50m の直線トラックは、工事期間中も授業等で使用しますので、これを除いた範囲で協議してください。